

●南湖園画コンテスト表彰

平成19年度南湖園画コンテストの審査会が昨年12月21日に開かれ、甲賀辰之輔さん（小学生低学年の部）、西崎七海さん（小学生高学年の部）、白石 光さん（中学生の部）の3人が最優秀賞に選ばれました。入賞者を代表し、3人の最優秀賞受賞者に対する表彰式が1月11日に、福島県南建設事務所で行われました。（主催：福島県南建設事務所）

歴史的・文化的に貴重な南湖公園は、約200年前に白河藩主松平定信公が「四民共楽」の理念の基に庶民に開放した日本最初の公園といわれています。

南湖園画コンテストは、多くの市民が、南湖の環境に対する関心や意識を高めていくきっかけとするために開催するもので、次代を担う小・中学生に映る南湖の風景や、将来の姿への思いをテーマとした園画を、昨年7月から募集していました。

今回の応募作品数は、小学生低学年の部、小学生高学年の部及び中学生の部に合計224点もの応募がありました。

審査会では、福島県園画工作・美術・造形教育連盟の鈴木紳一会長や県南建設事務所大堀幸徳所長ら5人の選考委員が、各部門ごとに入賞作品を選定しました。

平成19年度南湖園画コンテスト表彰式は、1月11日に県南建設事務所で開催され、入賞者を代表し、各部門の最優秀賞を受賞した3名の皆さんに賞状及び副賞が授与されました。



表彰式



最優秀賞（小学生低学年の部）
白河市立みさか小学校3年
甲賀辰之輔さん



最優秀賞（小学生高学年の部）
白河市立白河第三小学校6年
西崎七海さん



最優秀賞（中学生の部）
白河市立白河中央中学校2年
白石 光さん

●今年度の活動について



第1回ワークショップ
前回(平成19年11月19日)

- ・南湖に関する検討会(勉強会)
- ・意見交換
- ・方向性の確認



第2回ワークショップ
今回(平成20年1月29日)

- ・南湖に関する検討会(勉強会)
- ・意見交換



第3回ワークショップ
次回(平成20年2月26日)

- ・南湖に関する検討会(勉強会)
- ・意見交換

・今年度の振り返り
・今後の活動方針



次回WSのご案内

日時：2月26日予定
13:30~16:00
場所：翠楽苑

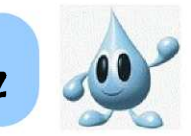


お問い合わせ先

福島県南建設事務所 企画調査グループ
住所/〒961-0971 白河市昭和町269番地
TEL/0248-23-1617
FAX/0248-23-1642



南湖公園ワークショップ



ニュースレター
vol.2



「将来像・・・楽翁公のころを未来へ！」

平成20年1月29日（火）に第2回南湖公園ワークショップが開催されました。

今年度のワークショップは、県南地域の貴重な財産である南湖公園の保全・利活用を図るため開催してきたこれまでのワークショップを受け、南湖への理解をより深めるための検討会（勉強会）を中心に開催していきます。今回は全員で39名の方々の参加がありました。

はじめに

南湖を良好な状態で後世に継承していくためには、これまでのワークショップで提案してきたことを、いかに実行し実現していくかが課題となります。そのためには、まず市民と行政が南湖への理解を深め、共通の認識を持って、南湖の保全・利活用に取り組むことが重要です。

第2回南湖公園ワークショップ・プログラム

- とき 平成20年1月29日（火）13:30~16:00
- ところ 翠楽苑



- 1 開会
- 2 ワークショップ
 - (1)南湖公園の管理について
(白河市建設部都市計画課 課長補佐兼公園係長 薄葉正雄)
 - (2)市民活動ネットワークに関する意見交換
定信公生誕250周年を祝う「南湖祭」の開催について
(南湖祭実行委員会 小椋栄一)
 - (3)講演「南湖の水環境の現状と改善に向けて」
(日本大学工学部土木工学科 教授 長林久夫)
- 3 閉会



南湖ワークショップの様子